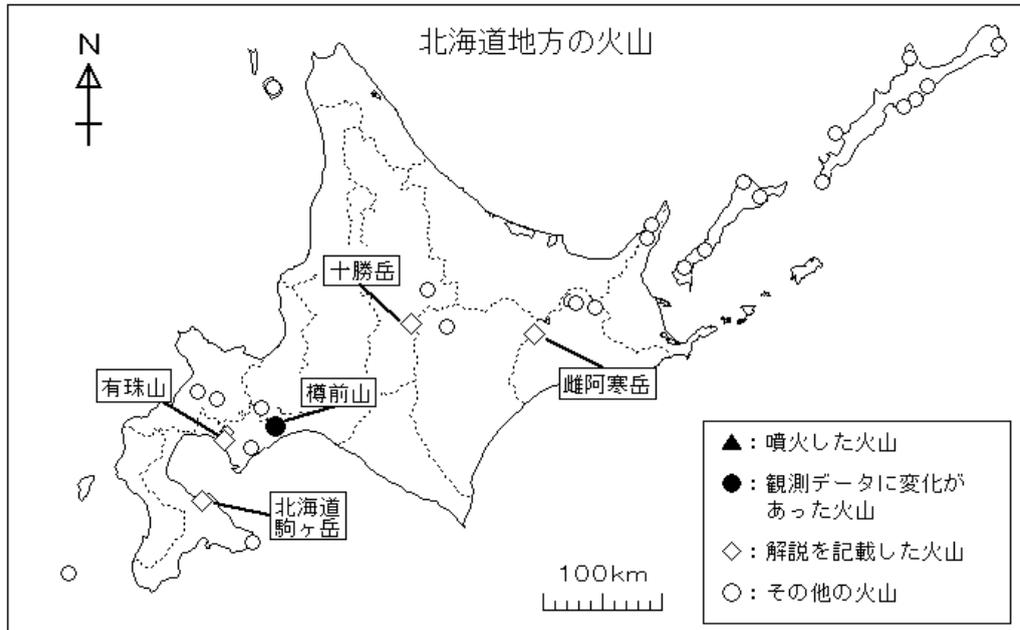


北海道地方の火山活動解説資料(平成 15 年 12 月)

札幌管区气象台 火山監視・情報センター



雌阿寒岳

火山活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動は静穏に経過しました。ポンマチネシリ 96-1 火口の噴煙活動はやや弱い状態が続いていますが、火口温度は高温を維持していると推定されます。

十勝岳

火山活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動は静穏に経過しました。62-2 火口の噴煙活動は依然活発な状態が続いています。

樽前山

火山活動は活発な状態が続いています。

A 火口の温度は約 600 と極めて高温の状態が続いています。また、12 月 5 日に一時的な地震の増加がありました。

有珠山

火山活動に特別な変化はなく、静穏に経過しました。

北海道駒ヶ岳

火山活動は静穏な状態が続きました。

昭和 4 年火口等では熱活動に大きな変化は見られず弱い噴気活動が続いています。地殻変動では山体膨張の傾向が引き続き認められます。

平成 15 年 12 月の火山活動は、樽前山で引き続き火口の温度が高く地震も増加しましたが、それ以外の火山で特に活動の変化はありませんでした。12 月の活動状況については、概況(本紙)および年報を参照してください。

毎年 1 月に公表する火山活動解説資料は、前年の活動状況を取りまとめて解説することとし、12 月に特筆すべき活動等があった火山については、適宜解説します。

次の火山活動解説資料(平成 16 年 1 月分)は 2 月 6 日に公表します。
 (札幌管区气象台ホームページ <http://www.sapporo-jma.go.jp>)
 (気象庁ホームページ <http://jma.go.jp>)